

第181号

# 連携室だより



公益財団法人 北海道医療団 **帯広第一病院**

発行 公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院 地域医療連携室

〒080-0014 帯広市西4条南15丁目17番地3

TEL 0155-25-3121(病院代表)

## 帯広第一病院理念・基本方針

### 【理念】

地域に信頼される病院を目指し、質の高い、思いやりのある医療サービスを提供する。

### 【基本方針】

- 1 患者の皆様の安全と権利を守ります。
- 2 地域医療機関との連携を推進します。
- 3 救急医療の充実に努めます。
- 4 研修や教育を積極的に行います。
- 5 働きがいのある職場を作ります。



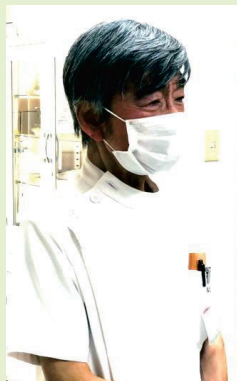
帯広第一病院



帯広西病院



音更病院



ながい内科医院



介護老人保健施設とかち

公益財団法人北海道医療団

## 新年交礼会

## 今号の内容

- ・2020年外科手術実績報告 副院長 井伊 貴幸 ..... (2)
- ・ミニドック開催のご案内 健康管理センター 主任保健師 柴田 加奈江 ..... (3)
- ・地域包括ケア病棟入院料のランクアップについて 事務局次長 岩田 康成  
クラウドファンディングのご支援ありがとうございました！ 経理課長 堀江 摂 ..... (4)

# 2020年 外科手術実績報告



副院長 井伊 貴幸

十勝管内の先生方にはいつも大変お世話になっております。当科での2020年の手術実績をご報告致します。

全手術数は623例で、全身麻酔496例でした。そのうち腹腔鏡手術は338例で、全身麻酔手術の約70%が腹腔鏡で行われており、その比率はここ数年で大きな変化はなく、高い水準を維持しております。

新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言が出された影響で2020年4月、5月と手術件数が一時落ち込みましたがその後回復し最終的には歴代最高の手術件数となりました。御紹介して下さる先生方にはこの場をお借りして感謝申し上げますとともに、今度とも何卒宜しくお願い致します。

当院で手術を受けていただく患者様には、通常の術前検査の他に、胸部CT検査、COVID-19 PCR検査を受けて頂くとともに、我々医療従事者も日々の健康状態に十分留意しながら、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために万全の体制で診療にあたっております。

2021年もまだまだ新型コロナウイルス感染状況は楽観できませんが、当院が現在の診療体制を維持し、十勝の皆様のお役に立てるように今後も努力してまいります。

先生方には引き続き御指導・御鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



## 2020年1月～12月までの実績



胃手術 . . . . . 42例	膵切除 . . . . . 11例
・うち腹腔鏡手術 . . . . . 14例	虫垂切除 . . . . . 41例
結腸手術 . . . . . 74例	・うち腹腔鏡手術 . . . . . 40例
・うち腹腔鏡手術 . . . . . 58例	ヘルニア手術 . . . . . 101例
直腸手術 . . . . . 30例	・うち腹腔鏡手術 . . . . . 71例
・うち腹腔鏡手術 . . . . . 26例	乳腺手術 . . . . . 6例
胆嚢摘出術 . . . . . 118例	その他 . . . . . 180例
・うち腹腔鏡手術 . . . . . 111例	
胆道手術 . . . . . 6例	手術総数 . . . . . 623例
肝切除 . . . . . 14例	腹腔鏡手術総数 . . . . . 338例

期間限定  
4月・5月

## ミニドック開催のご案内

健康管理センター 主任保健師 柴田 加奈江



地域の皆様にはいつも大変お世話になっております。2020年は新型コロナウイルス感染拡大により皆様の不安も大変大き一年であったことと思います。昨年は緊急事態宣言の発令や十勝管内の感染拡大に伴い、自粛生活を強いられる場面が多くありました。そのような中、健康診断や人間ドックの予防医療分野においても一時は休止せざるを得ない状況があり、当センターでも一時休止していた時期がありました。しかし、昨年5月予防医療に係る関係団体より、健康診断受診の遅れは病気の早期発見・治療を遅らせる要因になることから、受診を先延ばしにするのではなく、医療機関は感染対策を徹底したうえで健康診断を実施することが望ましいということが発信されました。そのことから当センターにおきましても感染対策を強化し、消毒の徹底・換気・分散受診等に取り組み、健康診断・人間ドックを再開しております。

今後も状況は目まぐるしく変化していくことと思いますが、当院では毎年開催しております期間限定ミニドックを今年も開催したいと考えております。しかしながら従来行ってきました3・4月の開催時期が難しく（受診者枠の確保が困難なため）、毎年特定健診と併せて受診されていた方には大変申し訳ないのですが、開催時期を変更し2021年4月・5月の2か月間とさせていただきます。昨年、健康診断・人間ドックを受ける機会を逃してしまった方、退職後、主婦の方など日頃受診する機会の少ない方など様々な方にこのミニドックをご利用いただけると幸いです。健康面や検査についてなど何かお困りごとがありましたらお問い合わせください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

### 実施期間

令和3年4月1日（木）～5月31日（月）

※平日月曜日から金曜日

毎週金曜日はレディースデイ（女性専用日）です。



### 検査内容

診察・検尿・検便・採血・血圧・身体測定・視力・体脂肪率・心電図・胸部X線・腹部超音波・胃バリウム・医師の結果説明・日常生活指導

### 料金（税別）

20,000円

### オプション検査 （税別）

腫瘍マーカー	5,000円	*乳がん検診	
胃カメラ	2,000円	マンモグラフィー《1方向》	3,000円
動脈硬化	2,000円	《2方向》	5,000円
骨密度	2,000円	超音波検査	3,500円
内臓脂肪測定	2,000円		
ヘリコバクターピロリ抗体	1,200円	*子宮がん検診	6,000円

※大腸ドック併用（ミニドック+別途20,000円）・・・・・・・・同時に大腸内視鏡検査は出来ません。  
あらためてご来院いただきます。

### 申込受付

ホームページ、窓口、お電話にてお申し込みください！  
帯広第一病院 3階健康推進室 ☎ 0155-25-3121

※今後の感染拡大状況によっては予定が変更になることもあります。  
ご了承いただきますようお願いいたします。

## 地域包括ケア病棟入院料のランクアップについて

事務局次長 岩田 康成

当院は地域包括ケア病棟入院料2を届出していましたが、入院料1の届出を行い10月より算定を開始しております。昨年の診療報酬改定では、これまでDPC病棟から地域包括ケア病棟に転棟した際、リセットされる入院料がDPC期間Ⅱまではリセットされず継続となったこと、重症度、医療・看護必要度Ⅱの評価が変更になり基準値が11%以上になるなど逆風が吹き寄せました。

しかしこの地域が特定地域とされ280床未満であれば良いこと、訪問看護ステーションが併設・隣接として認められたことから入院料1へのランクアップを本格的に検討することになり、病棟師長を中心にDPC病棟から引き続き管理が必要な患者、救急からの経過観察入院、症状の急性増悪した施設入所者、糖尿病の教育入院などの受入れを積極的に行うなどの取り組みにより、必要度、在宅復帰率、緊急入院数、自宅等入院率などの基準を何とかクリアすることができました。

今後はポストアキュートと地域におけるサブアキュートを担う機能を十分に発揮できればと考えております。

## クラウドファンディングのご支援ありがとうございました！



経理課長 堀江 摂

当法人では、昨年10月19日から12月18日までの2カ月間、READYFOR様の協力によりクラウドファンディングに挑戦しました。

これは、北海道医療団の公益目的事業である「無料低額診療」の利用者が、新型コロナウイルス感染拡大のため急増したことから、安定して同事業を継続する為、賛同して頂ける方へのご支援を求めたものです。

前年度は約2,000万円を同事業に当てておりましたので、その半分に当たる1,000万円を目標に設定、新聞社の取材を受けたり、地元の有力企業を廻り支援のお願いも致しました。結果として目標には届きませんでした。地元だけでなく全国の皆様より9,608,000円のご支援を頂くことができました。

ご支援を頂いた寄附金につきましては、無料低額診療事業継続の為に使用させて頂き、これからも「全ての人に良質な医療や福祉を平等に提供する」ことを当医療団の重要な役割として、事業運営にあたりたいと考えます。

最後に地元の企業や個人の皆様、全国各地からご支援を頂いた皆様に心より感謝し、この場を借りて御礼申し上げます。

### 地域医療連携室より

今年の節分は、124年ぶりに2月2日だと数日前から話題になっていました。いつの頃からか、恵方巻を食べる風習が北海道にも定着したようで、今年もいつものように、帰りにスーパーで買って帰ろうと思っていましたが、お寿司売り場にはなんと、完売のお知らせのみ！夕ご飯にするつもりだったので、プチパニックです！毎年あるのになんで？今日は何を作ろう？

それよりも1番大事なことは、無病息災を心から願う年頃ということです。来年からは必ず予約するつもりです。

(大熊 三紀子)

### 【地域医療連携室】

TEL 0120-558-091(連携室直通)

FAX 0155-27-0248(連携室専用)

連携室専用e-mail renkei@zhi.or.jp

### 【担当スタッフ】

林 栄 一 (MSW課長)	大 熊 三紀子 (事務職)
山 形 弘 一 (MSW係長)	井 本 未 来 (事務職)
川 元 希 (MSW主任)	後 藤 知 子 (事務職)
数 田 紗 奈 (MSW)	昌 本 美 優 (事務職)
宮 岸 さとみ (MSW)	
沼 田 直 江 (MSW)	